

# 明石市公設地方卸売市場の管理運営状況報告(2022年度)

施設所管課	市民生活局産業振興室産業政策課
-------	-----------------

## 1 指定管理者

- (1) 指定管理者 株式会社明石卸売市場管理センター
- (2) 指定期間 2018年4月1日～2023年3月31日
- (3) 管理体制 総括責任者1人 事業部14人(内、パート7人) 企画部3人

## 2 評価項目

### (1) 顧客満足度

#### ①場内事業者との意見交換

指定管理者と市場内の事業者の自治組織である運営協議会の役員とで、定期的に意見交換や、要望の聞取りを実施している。

#### ②運営協議会からの主な要望とその対応等

- ・グレーチングや軽微なトイレの不具合などについては、早急に改修を実施した。
- ・大規模な改修が必要となる改善要望については、市と協議しながら緊急性の高いものから改修をすすめている。

### (2) 事業達成度

#### ①事業・業務の実施状況

運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明石市地方卸売市場業務条例に基づいた適正な運営管理を行った。</li> <li>・定期的に、社内ミーティングを行い運営について意見交換を実施した。</li> </ul>						
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的視点による日常管理や毎月の法令点検等の実施 (専門業者1人、委託業務従事者1人体制)</li> <li>・場内を巡回し、異常個所の早期発見・修繕を実施</li> </ul> <p>主な修繕内容：グレーチング及び受枠の修繕、店舗シャッター取り換え、トイレ改修等</p>						
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主なものは以下のとおり。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">販路開拓事業</td> <td>兵庫県が主催する香港での「現地シェフ向け試食会」に参加 明石の魚の良さを伝える本と動画を活用し、卸業者や飲食店等にPR マレーシア、オーストラリアでの水産物の流通の可能性について、現地レストランへの営業活動、小売店の視察などを実施 また、コロナ禍で商流が滞っていたタイへは現地法人と同行営業を実施 保育園や福祉施設への食材提供 保育園：26園、福祉施設他：3事業所</td> </tr> <tr> <td>給食事業</td> <td>市内中学校給食への食材提供 地産地消の取り組みとして、明石鯛(2回)やツバス(1回)の切り身を提供</td> </tr> <tr> <td>福祉事業</td> <td>市内各所で展開されているこども食堂への食材を提供(3箇所、27回)</td> </tr> </table>	販路開拓事業	兵庫県が主催する香港での「現地シェフ向け試食会」に参加 明石の魚の良さを伝える本と動画を活用し、卸業者や飲食店等にPR マレーシア、オーストラリアでの水産物の流通の可能性について、現地レストランへの営業活動、小売店の視察などを実施 また、コロナ禍で商流が滞っていたタイへは現地法人と同行営業を実施 保育園や福祉施設への食材提供 保育園：26園、福祉施設他：3事業所	給食事業	市内中学校給食への食材提供 地産地消の取り組みとして、明石鯛(2回)やツバス(1回)の切り身を提供	福祉事業	市内各所で展開されているこども食堂への食材を提供(3箇所、27回)
販路開拓事業	兵庫県が主催する香港での「現地シェフ向け試食会」に参加 明石の魚の良さを伝える本と動画を活用し、卸業者や飲食店等にPR マレーシア、オーストラリアでの水産物の流通の可能性について、現地レストランへの営業活動、小売店の視察などを実施 また、コロナ禍で商流が滞っていたタイへは現地法人と同行営業を実施 保育園や福祉施設への食材提供 保育園：26園、福祉施設他：3事業所						
給食事業	市内中学校給食への食材提供 地産地消の取り組みとして、明石鯛(2回)やツバス(1回)の切り身を提供						
福祉事業	市内各所で展開されているこども食堂への食材を提供(3箇所、27回)						
その他業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸新聞及びデジタルサイネージを活用し、多様な情報発信を実施</li> <li>・新型コロナウイルス感染対策を図ったうえで、年末市場開放を実施</li> </ul>						

## ②施設等の利用状況

利用状況(実績)	店舗数	2023年3月末	2022年3月末	2021年3月末
市場棟	10	6	7	7
仲卸店舗	51	44	44	41
新仲卸店舗	55	54	53	52
関連店舗	37	34	32	29

## (3) 事業収支

### 収支状況

(単位：千円)

項目		2022年度	2021年度	2020年度
<b>収入合計(A)</b>		<b>297,306</b>	<b>279,988</b>	<b>277,604</b>
内訳	指定管理料	0	10,000	12,000
	利用料収入	177,808	166,344	170,291
	実施事業収入	27,411	31,736	25,802
	精算金	0	0	1,440
	その他収入	92,087	71,908	68,071
<b>支出合計(B)</b>		<b>288,776</b>	<b>279,655</b>	<b>259,056</b>
内訳	人件費	57,244	52,903	42,861
	管理費(事務費、物件費、一般管理費を含む)	194,282	173,541	158,779
	負担金	21,270	38,005	38,455
	実施事業費	8,094	6,123	7,644
	その他支出	7,886	9,083	11,317
<b>収支(A-B)</b>		<b>8,530</b>	<b>333</b>	<b>18,548</b>

## 3 その他評価の参考となる特記事項

- ・入場業者の要望に応え、適切・迅速に維持管理を行っている。また、老朽化の激しい施設ではあるが、危険箇所を早期に発見し改修に努めている。

## 4 所管課総合評価

- ・場内業者で出資してできた会社であるため、施設の問題点などの発見や対応などが自主的に速やかに行われている。
- ・施設の維持管理については、施設の老朽化に伴い急な対応が必要となるケースもあったが、施設利用者の安全性や利便性の観点から緊急性の高いものを優先し、計画的・効果的に修繕等を行っている。
- ・今年度から指定管理料が零となったが、市への負担金も減額したため収支への影響は少なかった。
- ・収支状況については、年度末に元帳の提出を求め内容を確認した。

以上のことから、2022度においても、指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。今後とも、適正かつ必要な指導監督に務め、市場の活性化が推進するような取り組みを期待する。